

平成29年度(完成)

## 優良業者等表彰(部長・事務所長表彰)

- 優良施工工事部門
- ICT活用工事部門
- 安全施工工事部門
- 優良業務部門
- 優秀工事技術者部門
- 優秀業務技術者部門

平成30年 7月

沖縄総合事務局開発建設部

## 優良業者等表彰一覧(部長・事務所長表彰)

### 部長表彰業者等一覧

#### ◆優良施工工事部門

工 事 件 名	業 者 名	事務所等名	項
● 真栄里宿舎(28)建築工事	(株)大米建設・(株)屋部土建特定建設工事共同企業体	開 発 建 設 部 (営繕監督保全室)	P 2

#### ◆安全施工工事部門

工 事 件 名	業 者 名	事務所等名	項
● 真栄里宿舎(28)電気設備工事	(株)奥原電設	開 発 建 設 部 (営繕監督保全室)	P 4

#### ◆優良業務部門

業 務 件 名	業 者 名	事務所等名	項
● 真栄里宿舎(28)新営工事監理業務	(株)央設計	開 発 建 設 部 (営繕監督保全室)	P 6

## 事務所長表彰業者等一覧

### ◆優良施工工事部門

工 事 件 名	業 者 名	事務所等名	項
● 平成28年度金武BP1号跨道橋他工事	(株)東開発	北 部 国 道	P 8
● 平成28年度恩納BP6号橋下部工(A1～P7)工事	(株)大城組	北 部 国 道	P 9
● 平成28年度北丘高架橋下部工(DP2、UP2)工事	牧港建設(株)	南 部 国 道	P10
● 平成29年度北部国道管内保全(その2)工事	本部造園(株)	北 部 国 道	P11
● 平成28年度谷茶地区電線共同溝設置(その2)工事	(株)丸孝組	北 部 国 道	P12
● 平成28年度 首里城御内原美福門周辺整備工事	金秀建設(株)	記 念 公 園	P13
● 平成28年度港川高架橋上部工(下りP5～P9)外工事	極東興和(株) 福岡支店	南 部 国 道	P14
● 石垣港(新港地区)泊地(ー9.0m)②浚渫工事(第3次)	(株)南海土木	石 垣 港 湾	P15
● 中城湾港(新港地区)岸壁(ー13.0m)付属工外1件工事	(株)屋部土建	那覇港湾・空港	P16
● 平良港(瀬水地区)岸壁(ー7.5m)(改良)(耐震)舗装工事	本間組・大米建設特定建設工事共同企業体	平 良 港 湾	P17

### ◆ICT活用工事部門

工 事 件 名	業 者 名	事務所等名	項
● 平成28年度恩納南BP1工区改築(その2)工事	(株)鏡原組	北 部 国 道	P19

### ◆安全施工工事部門

工 事 件 名	業 者 名	事務所等名	項
● 平成29年度漠那地区交通安全施設設置工事	國和建設(株)	北 部 国 道	P21

### ◆優良業務部門

業 務 件 名	業 者 名	事務所等名	項
● 平成29年度ダム操作規則等点検業務	(株)建設技術研究所 沖縄支社	ダ ム 統 管	P23
● 平成29年度北部国道調査設計業務	(株)国建	北 部 国 道	P24
● 平成29年度北部国道管内事業評価資料作成等業務	(株)オリエンタルコンサルタンツ 沖縄支店	北 部 国 道	P25
● 平成29年度北部国道改築関係計画及び協議資料作成(その1)業務	(株)サンテックインターナショナル 沖縄支店	北 部 国 道	P26
● 平成29年度南部国道事務用地調査点検等技術業務	(株)オゼック	南 部 国 道	P27
● 平成29年度 国営沖縄記念公園運営維持管理方針等策定業務	日本工営(株) 沖縄支店	記 念 公 園	P28
● 中城湾港地形変化調査検計業務	(株)エコー 沖縄事務所	那覇港湾・空港	P29
● 中城湾港測量業務	アジア航測(株) 沖縄営業所	那覇港湾・空港	P30
● 竹富南航路周辺環境影響調査業務(第2次)	いであ(株) 沖縄支社	石 垣 港 湾	P31

## ◆優秀工事技術者部門

工 事 件 名	業 者 名	技術者名	事務所等名	項
● 平成28年度北部国道植栽維持工事	(有)名護緑化センター パイオニア電設(株) 丸尾建設(株)	金 城 正	北 部 国 道	P33
● 平成29年度南部国道管内CCTV設備外設置工事		元 島 亨 一	南 部 国 道	P33
● 石垣港(新港地区)岸壁(一7.5m)②舗装外1件工事		稲 福 政 彦	石 垣 港 湾	P34

## ◆優秀業務技術者部門

業 務 件 名	業 者 名	技術者名	事務所等名	項
● 平成28年度辺野喜ダム総合点検業務	八千代エンジニアリング(株) 沖縄事務所	大 本 和 弘	ダ ム 統 管	P36
● 平成29年度南部国道改築事業促進等検討業務	(株)千代田コンサルタント沖縄 営業所	谷 川 一 智	南 部 国 道	P36
● 平成29年度南部国道事業評価業務	(株)長大 沖縄支店	野 尻 敏 弘	南 部 国 道	P37
● 平成29年度北部国道調査設計業務	(株)国建	中 村 司	北 部 国 道	P37
● 平成29年度北部国道管内事業評価資料作成等業務	(株)オリエンタルコンサルタン ツ沖縄支店	渡 辺 茂 樹	北 部 国 道	P38
● 那覇港臨港道路(橋梁)耐震性能評価業務	那覇港臨港道路(橋梁)耐震性 能評価業務沿岸技術研究セン ター・オリエンタルコンサルタン ツ設計共同体	山 本 修 司	那覇港湾・空港	P38
● 中城湾港測量業務	アジア航測(株) 沖縄営業所	上 橋 幸 二	那覇港湾・空港	P39



# 優良施工工事一覧

## 優良施工工事の選考基準

1. 施工計画、品質、出来形管理等の施工技術が優秀で出来ばえも良く、他の模範となるもの
2. 工事施工上の困難性(短期間の工期、施工条件、難易性、地元情勢)を克服し、工事の遂行に努力し、かつ、出来ばえの良好なもの
3. 新しい施工技術を導入し、今後の施工技術の研究及び向上に貢献度が大きく、かつ、出来ばえも良好なもの

工 事 件 名	業 者 名	事務所等名	項
● 真栄里宿舎(28)建築工事	(株)大米建設・(株)屋部土建特定建設工事共同企業体	開発建設部 (営繕監督保全室)	P 2

# 優良施工工事

## 件名 真栄里宿舎(28)建築工事

会社名 (株)大米建設・(株)屋部土建特定建設工事共同企業体



建物外観(南面)



エントランス

### 工事説明

本工事は、第十一管区海上保安本部石垣海上保安部の領海警備体制の強化等に伴う人員増加に対応するために計画・実施された、真栄里宿舎新築整備事業の建築工事である。

離島工事における現場施工が円滑に行えるよう情報共有システムを活用し、監督職員等との情報連絡を密に行うことで施工の進捗を確保した。

また、施工計画段階において、BIM モデルを採用し、関連工事との干渉チェックを行うことで適切な品質管理に努めた。

安全管理面では、社員によるパトロールに加え第三者機関((社)建設情報化協議会)による巡回を隔月毎に実施、意見交換を行いながら改善に尽くしている。

作業員等の安全管理として現場事務所にAEDを設置し、消防署による取扱い講習会を開催、現場内もしくは近隣での緊急事態への対応に備えるとともに作業員の熱中症発症にも十分配慮した対策を実施する等作業環境の向上に努めた。

社会性の面では、近隣住民に配慮して、地盤岩掘削時における超低騒音型ブレーカ建設機械の使用や 12:00～14:00 の時間帯は、騒音、振動を伴う作業を控えた。

施工においても十分な施工体制のもと、地域住民への工事内容説明を兼ねながら区内保育園児の手作り「こいのぼり」を現場仮囲い沿いに掲揚するなど、コミュニケーションを図り、安全

・品質・工程管理への取組みとその他、現場施工における創意工夫の実施の中で、施設管理者並びに関連工事との詳細な調整を積極的に行い、適切な対応を実施したことで工事を無事故で完成させた。

### 位置図



### 工事概要

- 事務所名／営繕監督保全室
- 工事場所／沖縄県石垣市真栄里
- 工事内容／宿舎 新築1棟  
工作物 新設一式  
舗装 新設一式 他
- 工期／H28.7.14～H29.12.20
- 契約金額／¥1,882,872,000

# 安全施工工事一覧

## 安全施工工事の選考基準

1. 工事の実施にあたり、施工の安全確保に特段の配慮がなされ、かつ工事の成績が優秀であったもの
2. 困難立地条件のなかで、安全確保を図るために積極的に創意工夫がなされ、安全施工に顕著な成績を上げたもの
3. 安全施工に関して顕著な成果を上げ、他の請負業者の模範として、推奨すべき成果をあげたもの

工 事 件 名	業 者 名	事務所等名	項
● 真栄里宿舎(28)電気設備工事	(株)奥原電設	開 発 建 設 部 (営繕監督保全室)	P 4

# 安全施工工事

件名 真栄里宿舎(28)電気設備工事

会社名 (株)奥原電設



## 工事説明

本工事は、第十一管区海上保安本部石垣海上保安部の領海警備体制の強化等に伴う人員増加に対応するために計画・実施された、真栄里宿舎新築整備事業の電気設備工事である。

本工事の施工場所である石垣島は、沖縄本島と比較しても気温・湿度が高く、高温・多湿の悪条件で作業する作業員の熱中症対策が安全対策上の課題のひとつであった。

その熱中症対策として、作業員休憩所等に経口補水液や塩飴、塩梅、氷菓子等を常備するほか、エアコンや熱中症対策温度計を設置し、作業環境改善、作業員の熱中症に対する意識啓発及び日々の健康管理を徹底した。

その他の安全対策の取り組みとして、①墜落及び倒壊事故防止、②飛来落下災害の防止、③感電事故防止、④火災防止、⑤機械器具取扱い運搬災害の防止、⑥地下ピット作業の酸欠防止等について、万全な対策を実施したほか、現場にAEDを設置し、AEDを使用した救急法講習会を開催した。

また、関係者と協力して安全管理体制を確立し、組織的に取り組む等、安全対策を適切に行い、無事故・無災害で工事を完成させた。

## 位置図



## 工事概要

- 事務所名／営繕監督保全室
- 工事場所／沖縄県石垣市字真栄里内
- 工事内容／鉄筋コンクリート造5階建て（地下1階）  
延べ面積6,963㎡  
電灯設備、動力設備、  
火災報知設備等 一式
- 工期／H28.8.3～H29.12.20
- 契約金額／¥243,194,400

# 優良業務一覧

## 優良業務の選考基準

1. 設計計画の立案及び創意工夫等において技術力が優秀で出来ばえも良く、他の業務の模範となるもの
2. 設計計画等に新技術を導入し、今後の設計計画技術の研究及び向上に貢献度が大きく、かつ、とりまとめ、出来ばえも良好なもの

業務件名	業者名	事務所等名	項
● 真栄里宿舎(28)新営工事監理業務	(株)央設計	開発建設部 (営繕監督保全室)	P 6



# 優良業務

件名 真栄里宿舎(28)新営工事監理業務

会社名 (株) 央設計



建物外観(南面)



エントランス

## 業務説明

本業務は、沖縄県石垣市真栄里に第十一管区海上保安本部石垣海上保安部の宿舎新築に伴う建築工事・電気設備工事・機械設備工事・エレベーター設備工事の監理業務である。

現場近隣に事務所を構えていることから施工上の問題等が発生した場合には迅速に対応できる体制を確保していた。

また、地域行事を把握した近隣住民対応への配慮、発注者と施工者、施設管理者を含めた連絡調整、情報共有を図りながら業務を遂行した。

人員体制では、経験が豊富な管理技術者をはじめとした担当者を配置、施工者からの質問に対し、その主旨と現場の問題点を早期にかつ的確に把握し、対応案を施工者と調整のうえ調査職員に提示するなど適切な対応を行った。

現場施工の工程及び品質確保が円滑に進捗する手法としてモデルルームを先に完成させる「見える化」を提案。それにより、関連する各工事の施工者や施設管理者との意思疎通が図られた。

その結果、工事監理業務の対象となる各工事の施工上必要な調整が適時適確に行われ品質管理確保に向けた積極的な監理業務を行い工事を無事に完成させた。

## 位置図



## 業務概要

- 事務所名／営繕監督保全室
- 業務場所／沖縄県石垣市真栄里
- 業務内容／建築工事監理 業務一式  
電気設備工事監理 業務一式  
機械設備工事監理 業務一式  
エレベーター設備工事監理 業務一式
- 履行期間／H28.9.9～H29.12.20
- 契約金額／¥21,405,600

# 優良施工工事一覧

## 優良施工工事の選考基準

1. 施工計画、品質、出来形管理等の施工技術が優秀で出来ばえも良く、他の模範となるもの
2. 工事施工上の困難性(短期間の工期、施工条件、難易性、地元情勢)を克服し、工事の遂行に努力し、かつ、出来ばえの良好なもの
3. 新しい施工技術を導入し、今後の施工技術の研究及び向上に貢献度が大きく、かつ、出来ばえも良好なもの

工 事 件 名	業 者 名	事務所等名	項
● 平成28年度金武BP1号跨道橋他工事	(株)東開発	北 部 国 道	P 8
● 平成28年度恩納BP6号橋下部工(A1～P7)工事	(株)大城組	北 部 国 道	P 9
● 平成28年度北丘高架橋下部工(DP2、UP2)工事	牧港建設(株)	南 部 国 道	P10
● 平成29年度北部国道管内保全(その2)工事	本部造園(株)	北 部 国 道	P11
● 平成28年度谷茶地区電線共同溝設置(その2)工事	(株)丸孝組	北 部 国 道	P12
● 平成28年度 首里城御内原美福門周辺整備工事	金秀建設(株)	記 念 公 園	P13
● 平成28年度港川高架橋上部工(下りP5～P9)外工事	極東興和(株) 福岡支店	南 部 国 道	P14
● 石垣港(新港地区)泊地(一9.0m)②浚渫工事(第3次)	(株)南海土木	石 垣 港 湾	P15
● 中城湾港(新港地区)岸壁(一13.0m)付属工外1件工事	(株)屋部土建	那 覇 港 湾・空 港	P16
● 平良港(漲水地区)岸壁(一7.5m)(改良)(耐震)舗装工事	本間組・大米建設特定建設工事共同企業体	平 良 港 湾	P17

## 優良施工工事

# 件名 平成28年度金武BP1号跨道橋他工事

会社名 (株)東開発



【1 号跨道橋】



### 【MCバックホウによる掘削作業】

## 工事説明

本工事は一般国道 329 号の金武バイパス (5.6km) 整備による、1 号跨道橋(農道並里 10 号線)を建設する工事であった。

施工箇所は金武町土地改良区内にあったため、施工時の粉塵等による農作物への影響と農業用水切回しによる断水時間の短縮等、周辺耕作者へ、配慮しながら施工を行った。

本工事の掘削作業はICT活用工事であるため従来の施工と違い「3次元(UAV)起工測量⇒3次元設計データの作成⇒ICT建機(MCバックホウ)による施工⇒3次元出来形管理(UAV)⇒3次元データの納品」と最新技術の活用し施工を行った。

ICT活用工事を行うことで3次元設計データ作成時に現場と設計図書との比較照査が容易に行なえ、従来では確認できなかった細部までの照査等が可能になりました。

また、MCバックホウによる掘削作業並びに法面整形作業では、これまで設置していた丁張作業がなくなり、また、重機オペレータの熟練度が要求される法面整形作業では、作業経験の少ないオペレータでも施工が行えるなど、大幅な作業軽減となった。

最終的な出来形管理は、UAV(ドローン)による測量を行うことで、大幅な作業軽減が実現した。ICT活用工事で施工を行うことで作業量の軽減、品質の向上、出来形管理精度の向上を図ることができ、満足のできる施工を行なうことができました。



## 工事概要

- 事務所名／北部国道事務所
- 工事場所／金武町字金武地内
- 工事内容／工場製品輸送工 一式
- 支承工 一式
- 桁架設 一式
- 床版 横組工 一式
- 伸縮装置工 一式
- 橋台橋脚工 一式
- 道路土工 一式
- 舗装工 一式
- 工期／H28.5.16～H29.11.30
- 契約金額／¥231,066,000



# 優良施工工事

件名 平成28年度恩納BP6号橋下部工(A1～P7)工事

会社名 (株)大城組

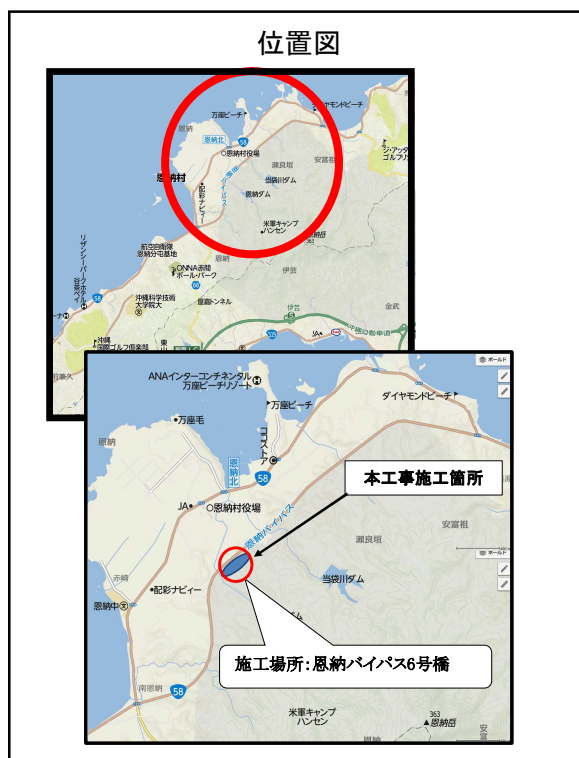


## 工事説明

本工事は、恩納バイパス事業の一環として、恩納6号橋において橋梁下部工4基を施工する工事です。施工は、供用中の既設上り線橋梁と近接し、水深1.5mの湿地帯に、場所打杭工及び躯体工を構築する為、重機足場及び仮設道路の確保、且つ14mの足場上での高所作業となるため転落・飛来落下災害の防止も課題とされた。

現場施工においては、他工区より発生した岩ズリを敷均し、湿地帯を造成し作業ヤード・重機足場・仮設道路を確保した。又、フーチング部の開削の施工が困難な為、全橋脚において仮締切工(硬質地盤クリヤ工法)で施工し、土留め・止水効果は有効で良好な仮締切工ができた。湿地帯で水位が高く躯体・梁部の施工において、コンクリート打設時に沈下の恐れが懸念された為、支保工直下地盤に補強コンクリートを施工、打設中は常に沈下の挙動を測定しながらコンクリート打設を行い、梁部の沈下はみられなかった。安全管理の課題は、現場のアクセスに農道を利用しなければならないことでした。狭い交差点にカーブミラーを設置、視認性を良くし、安全な運行ルートを確認した。大型工事車両との離合を回避するために運行ルートの工夫として、農道脇に大型工事車両の通行状況を知らせる周知看板を設置し、通行日は黄色い旗を掲示しました。現場内においては、転落防止対策として、足場上り口にアナウンス付人感センサーを設置し、安全帯の着用の注意喚起を行い工期内に無事故無災害で完成する事ができた。

## 位置図



## 工事概要

- 事務所名／北部国道事務所
- 工事場所／一般国道 58 号恩納村恩納地内
- 工事内容／道路土工 一式
- RC 橋脚工 一式
- 構造物撤去工 一式
- 仮設工 一式
- 工期／H28.11.1～H30.3.20
- 契約金額／¥339,876,000

# 優良施工工事

件名 平成28年度北丘高架橋下部工(DP2、UP2)工事

会社名 牧港建設(株)



## 工事説明

本工事は、一般国道 329 号の南風原町から那覇市間の交通混雑の緩和と沿道環境の改善を図るとともに、那覇空港自動車道、那覇東バイパス、与那原バイパス、都計道真地・久茂地線と一体となった幹線道路網の形成を目的とする南風原バイパスの一部として、橋脚下部工2基を構築する工事である。

当現場では、コンクリートの品質確保・品質向上の取り組みを実施しました。実施内容として、琉球大学の先生等の臨場において、コンクリート施工状況把握チェックシートを用い、準備段階から養生までの各段階で適切な手順を踏んでいるか等について確認を行いながら施工しました。脱型後には表層目視評価シートを用い、コンクリートの出来栄の評価を行い改善すべき事項について次の打設に反映させました。このシートでは表面気泡や打重ね線の発生など5項目の不具合を4点満点で各打設毎に評価を行い、品質の向上につなげました。

表層目視評価の際には協力会社職長にも脱型後のコンクリートの仕上がり状況を自ら確認してもらい、前回打設したコンクリートの反省点をフィードバックし、作業員へ周知が行われました。また品質の高いコンクリートを打設することの重要性を再認識してもらいました。表層目視評価で回を重ねるごとにコンクリートの仕上がりは向上しており、PDCAサイクルがうまく回って結果が好転しました。

この取り組みについて技術の水平展開が出来るよう、若手技術者へ「美しく耐久性の高いコンクリート構造物を打設するための技術指導」を行うとともに、社会資本整備の品質確保に努めてまいります。



## 工事概要

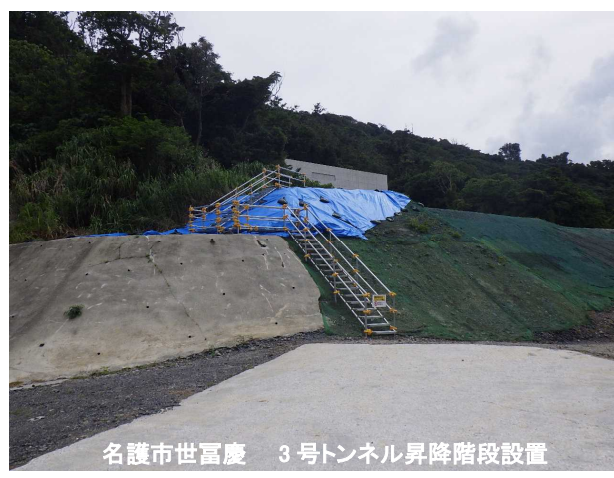
- 事務所名／南部国道事務所
- 工事場所／南風原町宮平地内
- 工事内容／道路土工 一式
- RC 橋脚工 一式
- 場所打杭工 一式
- 土留仮締切工 一式
- 工期／H29.4.3～H30.3.14
- 契約金額／¥170,931,600



# 優良施工工事

件名 平成29年度北部国道管内保全(その2)工事

会社名 本部造園(株)



名護市世富慶 3号トンネル昇降階段設置



金武町並里 道路補修

## 工事説明

本工事は北部国道事務所管内における改築事業箇所を主とした工事である。また、施工箇所が北部国道管内において、点在している工事であった。

本工事は施工指示により、北部国道管内において施工を行ったが、点在している各施工箇所について、様々な対策が必要であった。

各施工箇所において、目的・施工方法が異なる為、監督職員と十分な打合せを実施し、現場にて監督職員と様々な確認・施工を行う事で所定の目的を達成することが出来た。

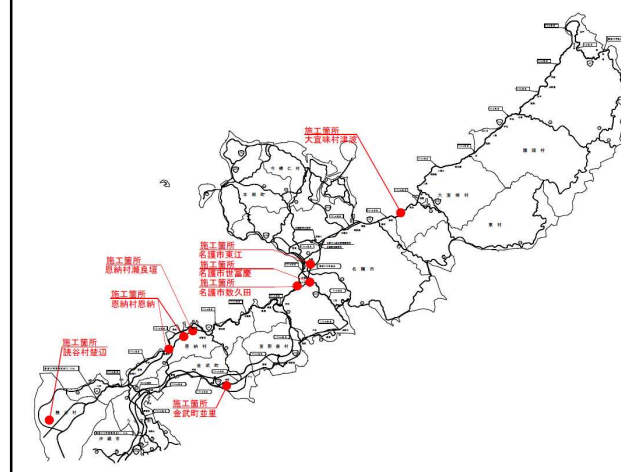
安全管理においては、各施工箇所にて、作業内容の急所が変わる為、朝礼及びKY活動にて現場作業員に十分に周知し施工を行った。

出来形管理については、出来形管理基準値の無い仮設構造物の管理値を定める協議を実施し、管理する事によって、所定の規格値を満たす事が出来た。

また、現場環境改善(快適トイレの設置の試行)を促進する工事であった。施工箇所が点在する為、快適トイレを現場に設置し続けるのが困難であったが、快適トイレを軽トラックに積載し、点在する施工箇所に設置する事で、現場環境改善も実施できた。

本工事は点在する施工箇所にて、施工を行ったが、「安全第一」を意識しながら、施工前の安全点検等、施工中の安全確認を実施し、無事故・無災害で工事を完成する事が出来た。

## 位置図



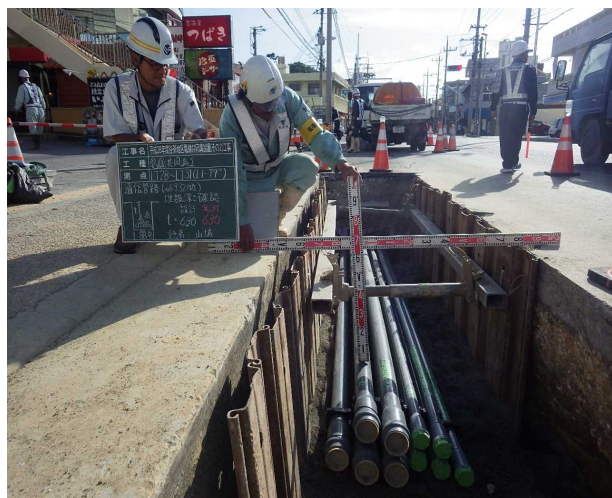
## 工事概要

- 事務所名／北部国道事務所
- 工事場所／北部国道事務所管内
- 工事内容／舗装工 一式  
縁石工 一式  
法面工 一式  
除草工 一式  
構造物撤去工 一式  
仮設工 一式  
雑工 一式
- 工期／H29.4.22～H29.10.31
- 契約金額／¥18,970,200

# 優良施工工事

件名 平成28年度谷茶地区電線共同溝設置(その2)工事

会社名 (株)丸孝組



## 工事説明

本工事は、一般国道58号恩納村電線類地中化事業の電線共同溝設置工事である。工事場所は、恩納村であり、商業施設及び住宅が密集しているだけでなく、大型リゾートホテルが立ち並ぶ地域であることから、工事により観光客らに悪い印象を与えないよう施工時間を調整したり、歩道切り回しの線形や十分な歩道幅員確保を行ったりするなど臨機に対応した。さらに、観光地に配慮した工事を行った。加えて、施工現場付近は、外国人観光客等歩行者の通行も多く、歩行者専用通路の案内看板を外国語併記で設置するなど、観光地にふさわしい第三者への配慮を行った。また、過年度工事で、騒音振動があったとの地元情報を踏まえ、本工事においては涉外担当者を選任し、近隣住民とのコミュニケーションを図り施工を進めた。施工中は騒音振動測定器を現場内に設置し騒音振動の「見える化」を実施し、地域住民の理解を得、安全対策を十分に行い無事故無災害で完成させた。

## 位置図



## 工事概要

- 事務所名／北部国道事務所
- 工事場所／沖縄県国頭郡恩納村字谷茶他地区
- 工事内容／電線共同溝工 一式  
仮設工 一式  
舗装版撤去工 一式  
開削土工 一式  
付帯設備工 一式  
舗装工 一式  
排水構造物工 一式  
縁石工 一式
- 工期／H28.8.10 ～ H30.3.30
- 契約金額／¥196,884,000



# 優良施工工事

件名 平成28年度 しゅりじょうおうちばらびふくもんしゅうへんせいびこうじ 首里城御内原美福門周辺整備工事

会社名 金秀建設(株)



城壁(区画石積) 完成写真



石造拱門 完成写真



石造拱門古写真(昭和10年代)



石造拱門 型枠設置



職場体験の状況

## 工事説明

本工事箇所は、首里城公園の未開園区域の南側に位置し、美福門接続石積と区画石積、また、首里城内では3箇所しかない石造拱門(せきぞうきょうもん)等を施工するもので主に城壁の石積復元工事である。

狭隘な施工箇所で、4業者が同時に施工を行う箇所であったため、発注者を交えた連絡協議会、工程会議を開催し、施工業者間の工程調整を綿密に実施した。

工期短縮および環境対策(粉じん抑制)等を目的に工場で加工した積み石を工場内で、仮設置を行い、現場で再設置できるよう緻密に出来形管理(出来映え)を行い、解体後現場で積み直しを行った。

石造拱門は、特殊な輪石石積のため、製作前に輪石・補助輪石の構造計算等の照査確認後、古写真をもとに石積の割付を忠実に再現した型枠を設置し、取合いを確認後、1個1個の積み石の型取加工を行った。

また、安全対策として、既存の建物(寄満)と今回施工する区画石積が近接しているため、建物に吊荷が接近した場合には、クレーンオペレーターにはパトライトで点灯警告、また吊荷側の石工職人には音声警報で知らせるレーザー監視システムを設置して未然に接触防止事故対策を行った。

そのほか、高校生のインターンシップ、中学生の職場体験を積極的に受け入れ、建設業PR等の模範となる取り組みを行った。

## 工事箇所航空写真



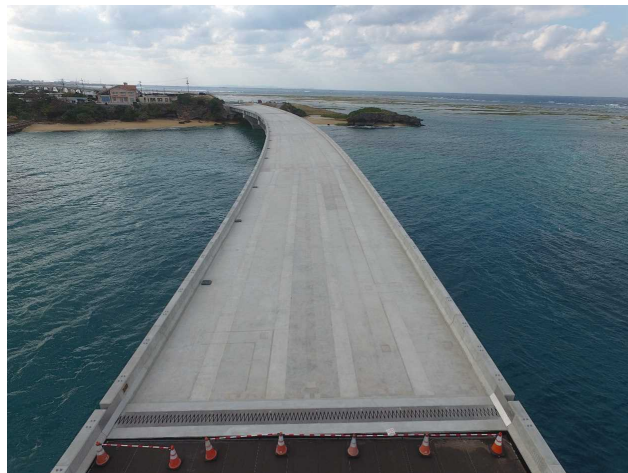
## 工事概要

- 事務所名／国営沖縄記念公園事務所
- 工事場所／国営沖縄記念公園 首里城地区
- 工事内容／敷地造成工 一式
- 擁壁工 一式
- 園路広場整備工 一式
- 工期／H29.5.1～H30.3.30
- 契約金額／¥293,490,000

# 優良施工工事

件名 平成28年度港川高架橋上部工(下りP5～P9)外工事

会社名 極東興和(株) 福岡支店



## 工事説明

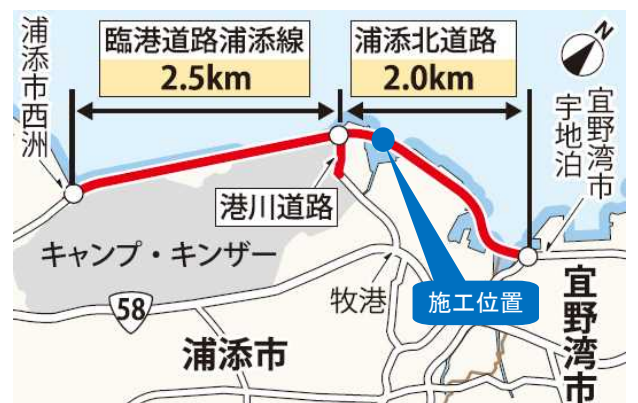
本工事は、一般国道58号の慢性的な交通渋滞緩和に大きく貢献する、沖縄西海岸道路事業の浦添北道路(浦添市～宜野湾市)において、海上に架かる港川高架橋の橋長440m(11径間)のうち、中央部の164m(4径間)を施工する橋梁上部工工事である。

主桁製作は、架設工事箇所の手前の既設橋梁上という非常に限られたスペース内にてPC桁20本の現地製作おこない、主桁仮置きヤードが無いため主桁1本の製作完了毎に海上まで主桁を引出し架設作業を行った。

施工箇所は、常に風の影響を受ける海上であり台風等による強風が予想されることから、主桁架設工法は剛性が高く、主桁を二組桁内で吊り下げる抱き込み式二組桁架設桁工法を採用し、主桁が転倒する恐れが無く、架設時の安定性・安全性を向上させる事で海上架設作業を安全に終え、主桁製作開始から架設完了までを4.5ヶ月にて完了した。

また、浦添北道路の供用開始時期が約1年後とせまる中で、事業工程のクリティカルとなる工事であり、早期に施工条件の把握、計画の立案、施工着手が求められ、円滑な工事の遂行が不可欠であったが、他工事との工程、施工ヤード、搬入路等の調整を図ることで、工程へのリスクを回避し、無事故、無災害で工期内にて工事を完成させた。

位置図



## 工事概要

- 事務所名／南部国道事務所
- 工事場所／浦添市港川地内
- 工事内容／PC橋工 一式
- 橋梁付属物工 一式
- 配電線設備 一式
- コンクリート橋足場等設置工 一式
- 工期／H29.2.16～H29.12.26
- 契約金額／¥804,459,600



# 優良施工工事

件名 石垣港(新港地区)泊地(ー9.0m)②浚渫工事(第3次)

会社名 (株)南海土木



## 工事説明

本工事は、大型旅客船が寄港するために石垣港(新港地区)泊地-9.0m の浚渫を行う工事である。

本工事の施工箇所は、浚渫後に土砂を海上運搬する際に、当該工事の安全対策は勿論の事、他航行船舶に対する事故防止に配慮が必要であった。一方、施工箇所近隣では、水産活動が営まれているため浚渫作業に伴う濁り拡散に十分注意する必要があった。

これらの課題に対し、土砂海上運搬の際には、隣接する浚渫工事へ土砂運搬船の航行開始、終了の連絡の徹底、また土砂運搬に従事する船長、船員全てに簡易無線機を携帯させ、他航行船舶との連絡を可能にする事で、安全性の向上を図った。

また、周辺海域への濁水流出防止を図るために密閉型グラブバケットを使用することで、浚渫時に発生する濁水を出来る限り抑え、グラブバケットの旋回時にバケットから落下する濁水を波トタン板で汚濁防止枠内へ処理し浚渫時に発生する濁水を工事区域内で処理するように努め、土砂運搬船に溜まった濁水は、揚土箇所に設置してある、窯場へ処理することにより、周辺海域への濁水の流出を防げた。

施工中、荒天、台風による施工の中断は有りましたが、適正な工程管理のもと施工を行うことで、無事故、無災害で工期内に竣工をすることができた。

施工位置



## 工事概要

- 事務所名／沖縄総合事務局  
石垣港湾事務所
- 工事場所／石垣市南ぬ浜町
- 工事内容／浚渫工 一式  
土捨工 一式
- 工期／H29. 5. 25 ～ H29. 11. 30
- 契約金額／¥102, 438, 000

# 優良施工工事

件名 中城湾港(新港地区)岸壁(-13.0m)付属工外1件工事

会社名 (株)屋部土建



## 工事説明

本工事は、中城湾港(新港地区)岸壁(-10.0m、-13.0m)において大型船の受け入れを可能とするため、係船柱の取替え・防舷材架台の設置等を行う整備工事である。

本工事は荷役業者やクルーズ船が共用している岸壁であることから、荷役作業への影響を最小限にするため、工事で使用できるスペースに制約があった。また、工期が47日と非常に短い期間であったが、荷役業者からの要望を考慮した施工順序の実施も求められた。

さらに、既設係船柱の取壊しを行ったところ基礎コンクリートの厚さが想定よりも厚く、同じ厚さで新設するとケーソンが荷重に耐えられなくなるため設計変更が必要となり、施工箇所6箇所のうち5箇所が約1週間施工出来ない状況となり、更なる工程短縮が求められた。

基礎コンクリートの型枠材が鋼製型枠であったが、それではクレーン作業が発生するため、限られたスペースしか使用できない本工事では1箇所ずつしか施工が出来なかった。そこで人力による組立が可能な木製型枠へ変更・作業員の増員を行うことで、同時に複数箇所の枠組みを実施し連続でコンクリート打設を行う等、工程の短縮を図った。

施工方法や安全対策の創意工夫や発注者・利用者との打合せを日々密に行い、厳しい条件下の中、無事故・無災害かつ工期内完成を実現できた。

## 位置図



## 工事概要

- 事務所名／那覇港湾・空港整備事務所
- 工事場所／沖縄市海邦町地先  
沖縄市泡瀬地先
- 工事内容／構造物撤去工 一式  
付属工 一式  
舗装工 一式  
復旧工 一式
- 工期／H29.6.15～H29.7.31
- 契約金額／¥87,858,000



# 優良施工工事

件名 平良港(漲水地区)岸壁(一7.5m)(改良)(耐震)舗装工事

会社名 本間組・大米建設特定建設工事共同企業体



コンクリート舗装



竣工

## 工事説明

本工事は、平良港漲水地区の近年のクルーズ需要の増大やクルーズ船の大型化、災害時の緊急物資の受入れ等を、安全かつ円滑に行うため、岸壁及び港湾施設用地を整備する工事である。

本工事の施工場所は、岸壁供用に向けた最終段階の工事であり、別件上部工事や宮古島市発注の付帯設備(水道、電力)と同時期の施工であり、各工事に手戻りを生じさせない工程管理が重要であった。本工事では、各工事業者と密な工程調整を行った結果、工期前半は、別件工事完了後の施工や施工効率の悪い箇所の施工を強いられ、工期後半に作業が集中し、短期間での施工となったが、工事期間中に事故もなく工事を完成させた。

また、品質確保の観点より、鉄筋の防錆処理や、ひび割れ抑制のための補強筋の追加を行い、品質の確保に努めた施工を行った。

以上、創意工夫を講じることで確実に工事を進捗させ、関係各位のご協力のもと、無事故・無災害で工期内完成を達成した。

位置図



## 工事概要

- 事務所名／平良港湾事務所
- 工事場所／平良字西里地先
- 工事内容／舗装工 一式
- 付帯施設工 一式
- 工期／H29.4.21～H29.10.31
- 契約金額／¥356,400,000

# ICT 活用工事一覧

## ICT 活用工事の選考基準

1. ICT 技術を導入した工事施工並びに技術の普及に積極的に取り組み、他の模範となるもの
2. 工事施工上の困難性を克服して工事の遂行に努め、成績が優秀なもの

工 事 件 名	業 者 名	事務所等名	項
● 平成28年度恩納南BP1工区改築(その2)工事	(株)鏡原組	北 部 国 道	P19

# ICT 活用工事

件名 平成28年度恩納南BP1工区改築(その2)工事

会社名 (株)鏡原組



平成28年度  
恩納南BP1工区改築(その2)工事は、  
**「ICT」**を活用しています。

ICT技術の全面的な活用の概要

- ① レーザースキャナーによる3次元起工測量
- ② 3次元設計データ作成
- ③ ICT建設機械による施工
- ④ 3次元出来形管理等の施工管理
- ⑤ 3次元データの納品

i-Constructionで建設現場が変わります！





発注者：沖縄総合事務局 北部国道事務所  
請負者：(株)鏡原組

## 工事説明

本工事は、恩納南バイパス(6.5 km)内の恩納村字恩納地内において施工延長 440mの舗装工事である。

工事の特性として、国道 58 号の観光シーズンや休日の交通渋滞の緩和と交通安全確保及び沿道環境の向上を図るため4車線道路へ整備する工事で、平成 30 年 3 月の全区間2車線暫定開通に向け工事を行った。

本工事は、契約時の条件明示により情報化施工(不陸整正、下層路盤)の指定であったが将来を見据え以下の5項目を独自に取組み最新技術の積極的な活用を行った。

- ① 3次元起工測量
- ② 3次元設計データ作成
- ③ ICT 建設機械による施工
- ④ 3次元出来形管理等の施工管理
- ⑤ 3次元データの納品

ICT(舗装工)の最新技術の習得に向け各種ソフトウェアを購入し、自社職員で3次元設計データ作成、起工測量及び舗装工各層の出来形測定をレーザースキャナーで行ったことにより土量(切土、盛土)や施工量がリアルタイムに確認できた。また、ICT 建設機械施工により丁張設置作業が大幅に低減し、出来形、品質、出来映えは、精度良く仕上がり新技術を活用することで作業効率が向上し、円滑に施工を行うことができた。

## 位置図



## 工事概要

- 事務所名／北部国道事務所
- 工事場所／国頭郡恩納村字恩納地内
- 工事内容／道路土工
 

一式
法面工
排水構造物工
構造物撤去工
舗装工
一式・他
- 工期／H29.3.28～H29.12.28
- 契約金額／¥110,160,000-

# 安全施工工事一覧

## 安全施工工事の選考基準

1. 工事の実施にあたり、施工の安全確保に特段の配慮がなされ、かつ工事の成績が優秀であったもの
2. 困難立地条件のなかで、安全確保を図るために積極的に創意工夫がなされ、安全施工に顕著な成績を上げたもの
3. 安全施工に関して顕著な成果を上げ、他の請負業者の模範として、推奨すべき成果をあげたもの

工 事 件 名	業 者 名	事務所等名	項
● 平成29年度漢那地区交通安全施設設置工事	國和建設(株)	北 部 国 道	P21



# 安全施工工事

件名 平成29年度漢那地区交通安全施設設置工事

会社名 國和建設(株)



## 工事説明

本工事は宜野座村「道の駅『ぎのぞ』」の拡張整備に伴い、地域の交通安全確保を目的として行われた 国道 329 号道路改修工事 と 漢那地区・金武町中川地区・名護市豊原地区における交通安全対策(滑り止め舗装・区画線・視線誘導標設置など)である。

本工事は隣接する宜野座村発注「道の駅拡張整備工事」と工程の共有を密にし、「道の駅『ぎのぞ』」の営業に支障を来さぬように互いの工程に合わせて駐車場出入口を切り替える事が重要であった。また安全対策工事では沿道の店舗や住宅からの車両の出入等にも配慮しながら合わせて施工する必用があった。

これらの課題に対して、出入口の切替作業時においては事前に入出口の変更方法等を記載した看板を設置し、同内容を記載したポケットティッシュを施設利用者や漢那自治会及び施設におけるイベント等で配布し周知を図った。

また広範囲における安全対策工事では、規制時間や規制内容等を知らせるラジオ放送を行い工事の周知を図りながら周辺住民とのコミュニケーションを積極的に行った。

工事期間中は上記の周知活動や地域清掃活動への参加などを通して「道の駅『ぎのぞ』」関係者や利用者、関係各位の協力の下、安全な施工と創意工夫により無事故・無災害で工事を完成することが出来た。

## 位置図



## 工事概要

- 事務所名／北部国道事務所
- 工事場所／宜野座村漢那地内、金武町中川地内、名護市豊原地内
- 工事内容／道路土工 一式  
舗装工 一式  
排水構造物工 一式  
縁石工 一式  
防護柵工 一式  
区画線工 一式
- 工期／H29.10.2～H30.3.30
- 契約金額／¥105,840,000

# 優良業務一覧

## 優良業務の選考基準

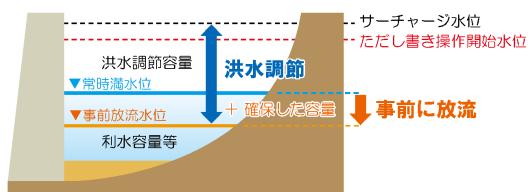
1. 設計計画の立案及び創意工夫等において技術力が優秀で出来ばえも良く、他の業務の模範となるもの
2. 設計計画等に新技術を導入し、今後の設計計画技術の研究及び向上に貢献度が大きく、かつ、とりまとめ、出来ばえも良好なもの

工 事 件 名	業 者 名	事務所等名	項
● 平成29年度ダム操作規則等点検業務	(株)建設技術研究所 沖縄支社	ダム 統 管	P23
● 平成29年度北部国道調査設計業務	(株)国建	北 部 国 道	P24
● 平成29年度北部国道管内事業評価資料作成等業務	(株)オリエンタルコンサルタンツ 沖縄支店	北 部 国 道	P25
● 平成29年度北部国道改築関係計画及び協議資料作成(その1)業務	(株)サンテックインターナショナル 沖縄支店	北 部 国 道	P26
● 平成29年度南部国道事務所用地調査点検等技術業務	(株)オゼック	南 部 国 道	P27
● 平成29年度 国営沖縄記念公園運営維持管理方針等策定業務	日本工営(株) 沖縄事務所	記 念 公 園	P28
● 中城湾港地形変化調査検討業務	(株)エコー 沖縄事務所	那覇港湾・空港	P29
● 中城湾港測量業務	アジア航測(株) 沖縄営業所	那覇港湾・空港	P30
● 竹富南航路周辺環境影響調査業務(第2次)	いであ(株) 沖縄支社	石 垣 港 湾	P31

優良業務

# 件名 平成29年度ダム操作規則等点検業務

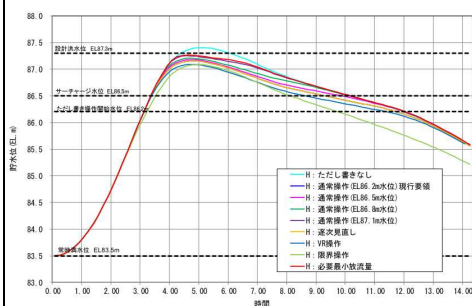
会社名 (株)建設技術研究所 沖縄支社



### 事前放流操作



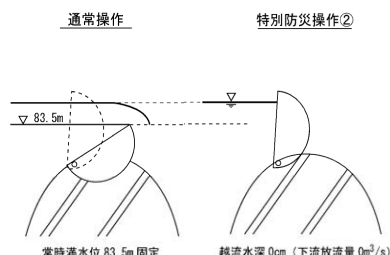
### 事前放流操作による効果（イメージ）



### 異常洪水時防災操作計算結果例



福地ダムドラムゲート



## ドラムゲートでの特別防災操作

## 業務説明

本業務は、平成 29 年 7 月に制定された「ダム機能を最大限に活用する洪水調節方式の導入に向けたダム操作規則等点検要領及び同解説」に基づき、管内の9ダムにおける事前放流操作や特別防災操作、福地ダムにおける異常洪水時防災操作の導入可能性等について検討を行ったものである。

事前放流操作については、各9ダムの膨大な既往出水のデータ整理を行い、沖縄におけるM5M予測雨量データの精度評価を行った上で、水位回復可能テーブルを作成し、実施にあたっての課題をとりまとめた。

異常洪水時防災操作については、福地ダムを対象として、ダム設計洪水流量規模及び洪水調節容量を使い切る規模の洪水波形を用いた5つの方式による洪水調節シミュレーションを実施し、妥当性の高い操作方式の選定及び導入可能性についての評価を行った。

特別防災操作については、各ダム下流河川の流下能力の状況を整理したうえで、既往出水時におけるダムの残貯水容量や降雨状況の見通し及び防災操作のシミュレーションを行い、実施にあつての課題をとりまとめた。

## 位置図 対象9ダム



## 業務概要

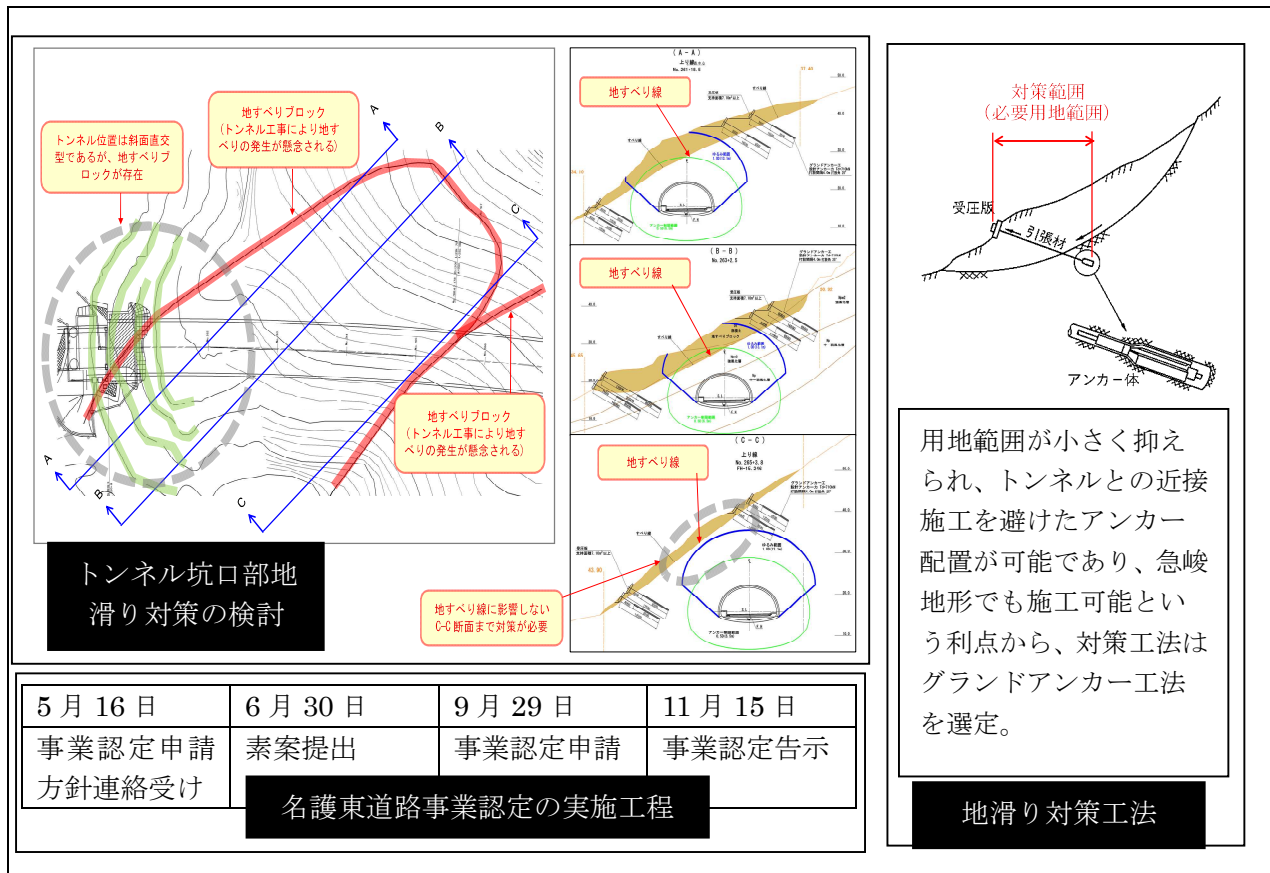
- 事務所名／北部ダム統合管理事務所
- 業務場所／北部ダム統合管理事務所管内
- 業務内容／

事前放流操作に関する検討	一式
異常洪水時防災操作に関する検討	一式
特別防災操作に関する検討	一式
洪水調節容量の利水への活用検討	一式
異常少雨及び大雨に関する超過確率検討	一式
- 工期／H29.6.7～H30.3.20
- 契約金額／¥58,514,400

# 優良業務

件名 平成29年度北部国道調査設計業務

会社名 (株)国建



## 業務説明

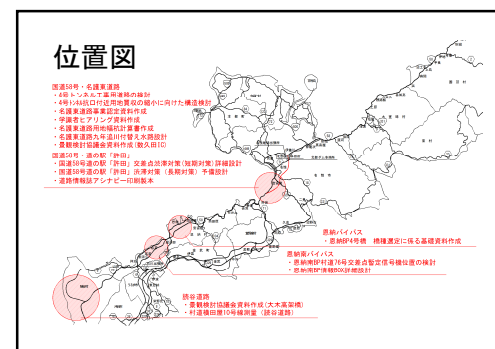
本業務は、北部国道事務所管内の改築事業に係る道路詳細設計等を行うものである。

設計業務は、名護東道路において事業認定参考資料作成・付替水路設計(補強土壁修正設計・地盤改良修正設計・磁気探査修正設計)・トンネル坑口付近の地すべりや法面保護対策の検討、道の駅許田において交差点詳細設計・道路予備設計(駐車場・トイレ・情報ターミナルの規模・配置検討、津波避難検討)、その他地域において情報BOX 詳細設計・橋種選定に係る基礎資料作成・景観検討協議会資料作成等を行った。

測量業務は、道路設計に必要な基準点測量・路線測量・地形測量を行った。

上記業務項目等において、最も厳しい業務環境での実施となったのは名護東道路の事業認定であった。5月16日に北部国道事務所から事業認定方針の連絡を受けてから9月29日の事業認定申請までの期間は、弊社がこれまでに経験した業務等に比較して大幅に短い期間であっ

た。この間に受けた認定庁からの指摘は269件にのぼった。回答のために必要な設計検討等には、用地非協力者の所有地付近での地滑り対策など、困難な条件もあったが、迅速かつ的確な作業を心がけたことで、適切な資料を作成することができた。



## 業務概要

- 事務所名／北部国道事務所
  - 業務場所／北部国道管内
  - 業務内容／事業認定資料作成  
道路予備設計  
測量業務
  - 工期／H29.4.8～H30.3.30
  - 契約金額／¥47,628,000
- 一式  
一式  
一式



# 優良業務

件名 平成29年度北部国道管内事業評価資料作成等業務

会社名 (株)オリエンタルコンサルタンツ 沖縄支店



## 業務説明

本業務では、名護東道路、恩納バイパス・恩納南バイパスにおける事業評価監視委員会資料及び恩納南バイパス、金武バイパスの開通効果に関する資料の作成、名護東道路の事業認定用資料の作成を行った。

事業評価監視委員会資料作成において、名護東道路(2工区新設と全線4車線化)の必要性を、国道58号現道のみならず名護市街地全体の交通円滑性向上の観点からとりまとめた。恩納・恩納南バイパスでは各事業個別の資料作成に加え、両路線を一体として評価した場合の資料作成を行った。

恩納バイパス、金武バイパスの整備効果は、ETC2.0などのビックデータを活用した分析を行うとともに、独自で収集した観光ODデータを活用した分析を行い、整備効果を1枚にわかりやすく整理した。

H22ODを活用した費用効果試算では、H22とH17ODの特性を分析した上で、交通量推計結果の妥当性検証を行った。

事業認定用資料作成において、名護東道路が都市計画決定を行っていないので、本業務で現ルートの妥当性を検証する必要がある。さらに、この状況において、通常2年程度要する手続きを、4か月程度で認定庁の了解を得る必要があった。そのため、あらかじめ認定庁の指摘事項を想定し、対応を検討しておくことで、大幅な作業工程短縮を実現した。



位置図

## 業務内容

- 事務所名／北部国道事務所
- 業務場所／北部国道管内
- 業務内容／計画準備
  - 事業評価監視委員会資料作成 一式
  - 交通量推計の実施 一式
  - 費用便益比の算出 一式
  - 整備効果の検討 一式
  - H22ODを活用した費用効果試算 一式
  - 事業認定資料作成 一式
- 工期／H29.4.11 ～H30.3.30
- 契約金額／¥ 62,000,000ー

# 優良業務

件名 平成29年度北部国道改築関係計画及び協議資料作成(その1)業務

会社名 (株)サンテックインターナショナル 沖縄支店

## ○工程会議の実施



## ○支店研修会の実施



## ○バックアップサーバ・無停電装置



## 業務説明

本業務は、北部国道事務所管内における予算要求に関する資料、統計・調査資料、計画、設計等に関する資料作成を行うことにより、調査職員を支援し、当該事務所の円滑な事業推進を目的とした業務です。

本業務実施体制については、道路事業に関する「幅広い知識」と急な案件に対する「迅速な対応」が求められることから、①良好な執務環境の整備②国道事業に精通した技術者の配置③業務の進捗管理と指導・助言も踏まえた工程会議の実施④技術力向上のための支店研修会を実施した。また、重要なデータを取扱うことから⑤セキュリティ対策⑥PC システム障害対策や停電対策を行った。

業務実施時には、説明性を高めるため、ドローンによる空撮と3D モデルソフトを用いた資料作成も行った。また、通常の人員体制では対応できない交通状況調査時には、支店より応援技術者の配置を行い、定時外に急な案件が集中した際には、技術者の増員と作業内容に応じた体制により対応を行った。

結果として、特に名護東道路事業や道の駅「許田」関連の資料作成について期限内に、品質を満たした成果を提出することで円滑な事業の推進に貢献することができました。

## ○空撮と3D ソフトによる説明資料



## 業務概要

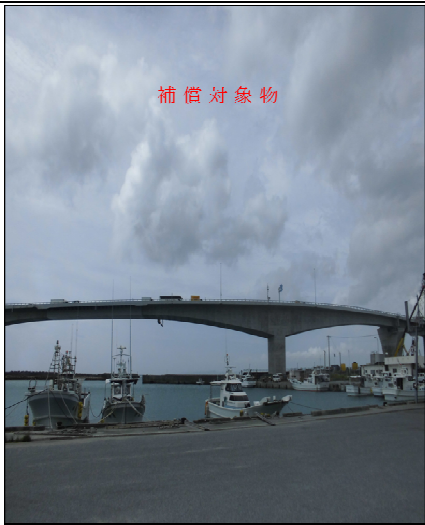
- 事務所名／北部国道事務所
- 業務場所／北部国道事務所管内
- 業務内容／計画協議資料作成 一式  
打合せ協議 一式
- 工期／H29.4.3～H30.3.30
- 契約金額／¥60,156,000-



# 優良業務

件名 平成29年度南部国道事務所用地調査点検等技術業務

会社名 (株)オゼック



(工事工程表) 算定資料

1. 牧野橋架設 大橋架設工事(5月建設)

作業内容	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	備考
シンクラー設置																
ワイヤー吊下げ																
台船入港																
鋼材吊上げ																
ワーゲン足場設置																
台船出港																
鋼材吊上げ(鋼材)																
シンクラー撤去																

作成条件: 数量による調整を要す

2. 牧野橋架設 大橋架設工事(5月建設)

作業内容	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	備考
シンクラー設置																						
ワイヤー吊下げ																						
台船入港																						
鋼材吊上げ(鋼材)																						
鋼材吊上げ																						
ワーゲン足場設置																						
台船出港																						
鋼材吊上げ(鋼材)																						
鋼材吊上げ(鋼材)																						
シンクラー撤去																						

作成条件: 数量による調整を要す

— 以下 会社 —

## 業務説明

本業務は、事業に必要な土地等の取得等に伴う測量、調査、補償金額の算定等に係る業務の工程管理補助及び成果の点検・調製確認並びに用地関係資料の作成等を行うものである。

本業務において、特に、損失補償に伴う被補償者との用地交渉に用いる説明資料及び補償金額の算定に係る資料は、補償内容の根拠となる重要な資料であり、その作成に当たっては、補償関係法令並びに補償基準等への精通が求められる。

当該業者は、業務従事者に多数の資格保持者を擁し、豊富な知識と高い知見により、適正かつ迅速に業務を遂行した（総合補償士3名、補償業務管理士4名、1級建築士1名、2級建築士1名）。

特に、浦添北道路の鋼橋架設工事に伴い、漁港の利用制限によって発生する事業損失補償にあたっては、補償金額算定に係る説明資料等の作成にあたり、発注者の指示を的確に把握し、被補償者が充分理解、納得し得る資料の作成を迅速かつ適正に行い、短期間での補償契約妥結に大きく寄与した。



## 業務概要

- 事務所名／南部国道事務所
- 業務場所／南部国道事務所管内
- 業務内容／用地関係資料の作成  
用地調査等の工程管理補助  
調査書等の点検・調製確認  
資料収集調査等
- 工期／H29. 4. 1～H30. 3. 30
- 契約金額／¥51,138,000

# 優良業務

件名 平成29年度 国営沖縄記念公園運営維持管理方針等策定業務

会社名 日本工営(株) 沖縄支店



## 業務説明

本業務は、平成31年2月以降、4年間の国営沖縄記念公園運営維持管理業務(以下「維持管理業務」)に関する仕様書等契約図書(案)の作成を行う業務である。

仕様書等の作成においては、現在の「維持管理業務」の実施状況を把握することが重要と考え、発注者立ち会いのもと、現在の「維持管理業務」の受注者へのヒアリング等を実施し、施設点検や植物管理の効率化など、一層、公園管理の質の向上が図られる事項の提案を行い、効率的かつ効果的な仕様書を作成した。

運営維持管理基本方針(案)の策定では、上位計画にあたる基本計画及び整備・管理運営プログラムから必要な項目を抽出し更新を図ることで、公園全体の方針の統一化を図った。

また、収益施設の新規施設設置許可可能範囲の検討や入館料の改定等、最新の情報を追記して実施要項、個別仕様書等を作成した。

公園事業に関する専門的な知識及び技術力をもって公園の効用を最大限に発揮する維持管理に資するものを成果としてまとめた。

## 位置図

海洋博覧会地区

首里城地区

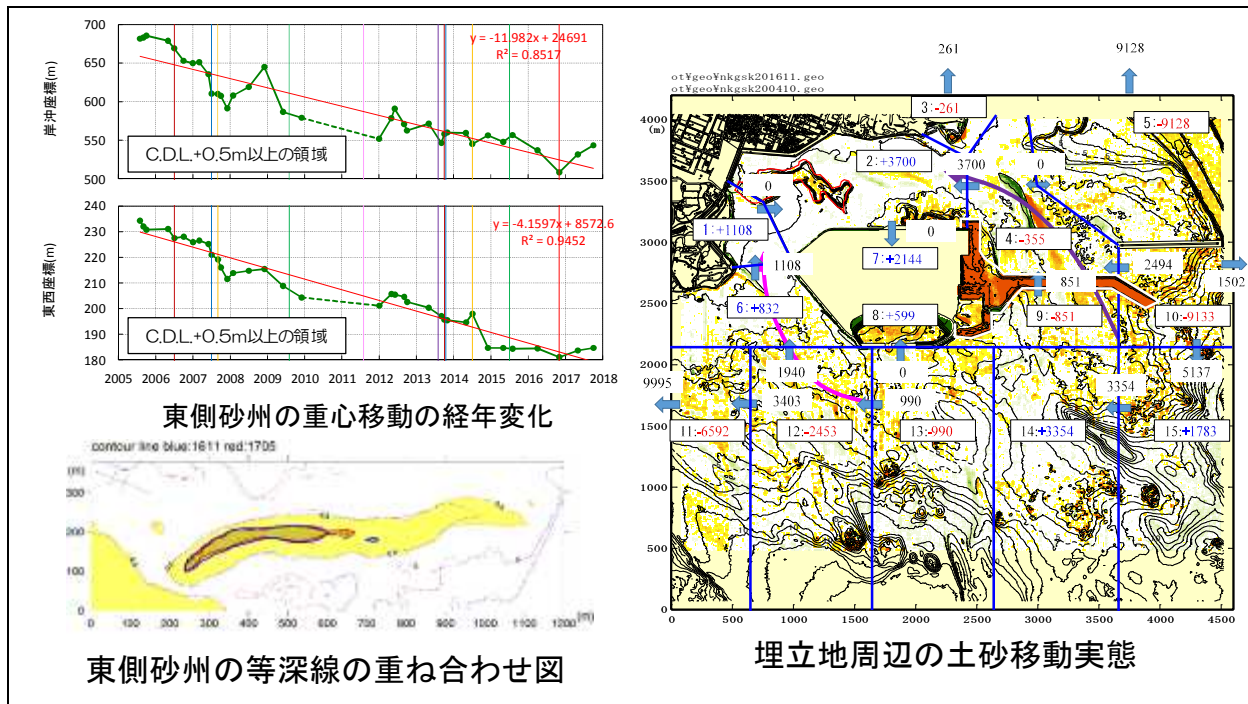
## 業務概要

- 事務所名／国営沖縄記念公園事務所
- 業務場所／国営沖縄記念公園  
海洋博覧会地区、首里城地区
- 業務内容／運営維持管理の状況把握一式  
運営維持管理基本方針及び個別の管理水準の策定等 一式  
運営維持管理に関する入札実施要項及び仕様書の更新(案)の作成 一式  
積算に必要な歩掛、単価等の検討 一式
- 工期／H29.5.25～H30.3.30
- 契約金額／¥23,166,000

# 優良業務

件名 中城湾港地形変化調査検討業務

会社名 (株)エコー 沖縄事務所



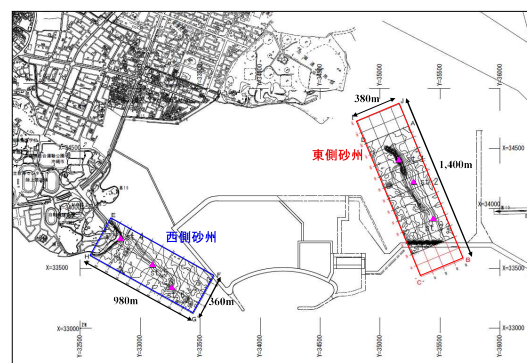
## 業務説明

本業務は、埋立工事による周辺地形への影響を把握するため、東西砂州の深浅・汀線測量、および仮設航路部の深浅測量を実施し、東西砂州の地形変化と埋立工事履歴、高波浪、高潮位履歴との関係を定量的に把握して、埋立工事と周辺地形への影響を把握した。また、埋立地の存在による周辺地形への影響を把握するため、広域深浅・汀線測量成果を用いて、トレンド解析により埋立地周辺の土砂移動実態を把握し、埋立地の存在による周辺地形への影響を把握した。

調査研究事例の少ない砂州の地形変化の解析手法として、砂州地形変化実態を定量的に把握できることが最も重要であり、解析にあたっては高い技術力と創意工夫が必要であった。

砂州地形変化特性を定量的に把握するため、平面地形変化、砂州土量、重心位置、頂部高の経年変化解析、および経験的固有関数解析を実施し、砂州地形変化が高波浪、高潮位時に生じていることを明らかにした。

## 位置図



## 業務概要

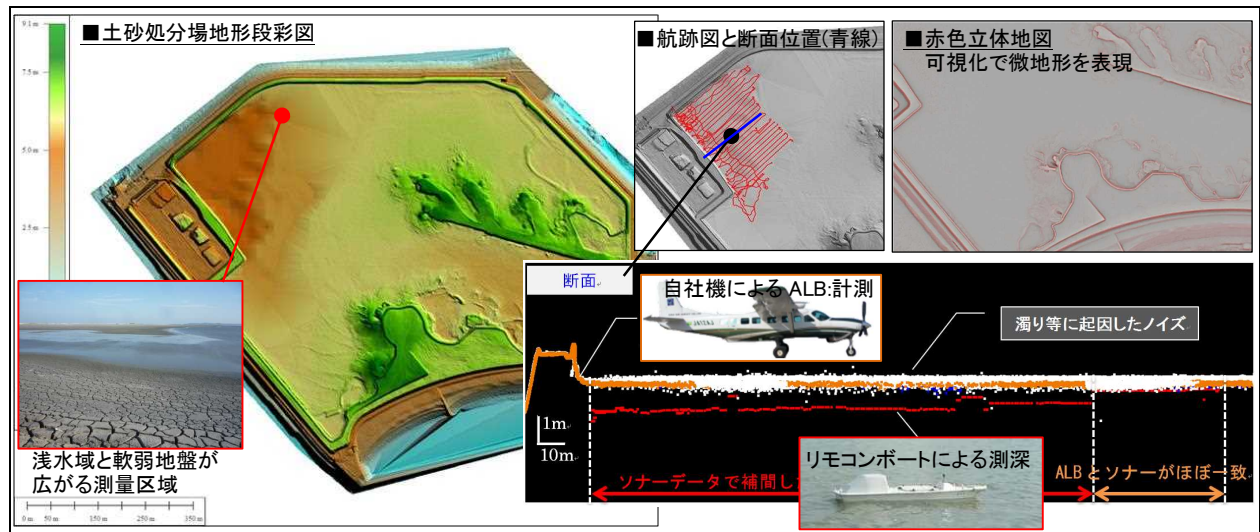
- 事務所名／中城湾港出張所
- 調査箇所／沖縄市泡瀬地先
- 業務内容／深浅・汀線測量 一式
- 底質調査 一式
- 広域土砂移動実態把握 一式
- 工期／H29.4.6～H30.3.30
- 契約金額／¥19,764,000



# 優良業務

件名 中城湾港測量業務

会社名 アジア航測(株) 沖縄営業所



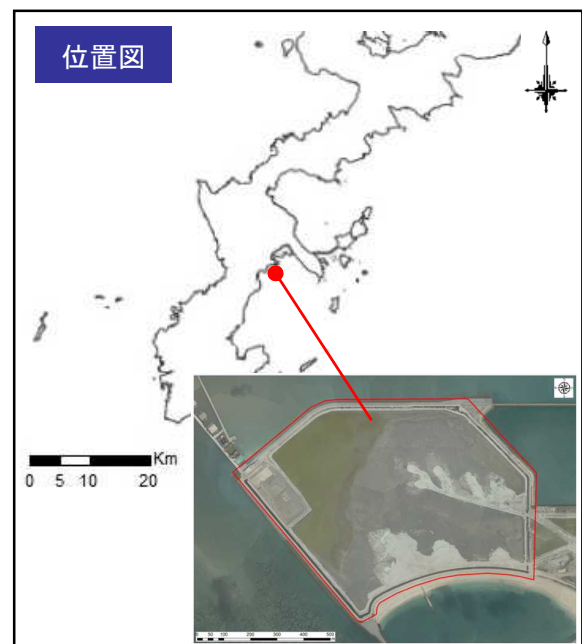
## 業務説明

本業務は、中城湾港土砂処分場の現況高さを把握するために地形測量を実施し、今後の土砂等投入に係る施工の基礎資料とすることを目的としたものである。

測量区域は、濁度の高い浅水域を含め極めて軟弱な地盤と一部起伏のある地形からなり、人が直接立ち入り測量することが困難な場所である。こうした中、航空レーザ測深機(以下、ALB)を主体に、測量精度を確保しつつ区域内の地盤高を均一に計測した。また、施工の幅広い検討のため、測量結果の早期報告を心掛けた。

通常、ALBの計測では当該水域のような濁りのある水域の水深測定は不得意とされる。このため、ALBによる数回の往復計測等で地盤高取得密度を高めるとともに、無人の測深機付きリモコンボートによる深浅測量でデータ補間することで、厳しい条件下での現況高さ取得を可能とした。また、航空機から撮影した複数の斜め写真は、翌日に事務所へ提供するなど、現況地形の早期報告と次工程で直ちに実施された深浅測量の範囲や位置確認の資料として大いに活用した。

ALBによる計測結果は、航空計測班、データ解析班、現地測量班、地形図作成班と連携を図ることで、計測から通常の半分の約半月後には、土砂量算定に必要な地形図および横断面図等の成果を提出することができた。また、計測データや成果図のチェックには、「赤色立体地図」による可視化技術を用い、図面細部の表現にも留意し品質の高い地形図作成に努めた。



## 業務概要

- 事務所名／那覇港湾・空港整備事務所
- 業務場所／沖縄市泡瀬地先
- 業務内容／地形測量 一式
- 工期／H29.8.23.～H29.11.17
- 契約金額／¥6,091,200.-

# 優良業務

## 件名 竹富南航路周辺環境影響調査業務(第2次)

会社名 いであ(株) 沖縄支社



### 業務説明

本業務では、航行船舶の往来が激しく、多種多様な海域利用をされていることに加え、サンゴを始めとする海生生物への環境保全に配慮が必要な海域に位置する竹富南航路において、浚渫工事の環境監視を行い、浚渫工事が自然環境に与える負荷を低減するとともに、自然環境に与える影響について調査して評価することを目的とした。

浚渫工事中的水質監視における作業実施可否の工事業者との連携を円滑に行うとともに、各調査結果について総合的に考察した。また、平成28年夏季に八重山海域で大規模に起こったサンゴの白化による石西礁湖での大量死亡の状況を踏まえて情報収集に努め、適正な対応を検討した。これらの成果を資料に取りまとめ、「第11回石西礁湖における航路整備技術検討委員会」に報告を行った。

調査にあたっては関係機関との十分な調整等による安全確保を図り、気象海象を判断するとともに過年度調査結果を踏まえた確実なデータの取得に努めた。

とりまとめにあたっては、過年度からの変化がわかるように図表や写真を示すとともに、サンゴの白化を始めとする新しい情報を収集して解析した。また、調査項目や調査地点の検討等提案を行い、状況に応じた対応を行った。



### 業務概要

- 事務所名／沖縄総合事務局石垣港湾事務所
- 業務場所／石西礁湖内
- 業務内容／水質監視 一式
- 埋没防止対策確認調査 一式
- 事前現地調査 一式
- 水質調査 一式
- 底生生物調査 一式
- 大型底生生物・魚類調査 一式
- サンゴ群集定点調査 一式
- モニタリング調査 一式
- 有害物質調査 一式
- 環境影響評価 一式
- 委員会資料作成および出席 一式
- 工期／H29.3.17～H30.3.23
- 契約金額／¥39,463,200

# 優秀工事技術者一覧

## 優秀工事技術者の選考基準

1. 工事施工における困難性(工期、施工条件、難易性、地元情勢)を克服
2. 新しい施工技術の導入等の創意工夫
3. 土木工事現場の環境改善によるイメージアップ等への貢献度

工 事 件 名	業 者 名	技術者名	事務所等名	項
● 平成28年度北部国道植栽維持工事	(有)名護緑化センター パイオニア電設(株) 丸尾建設(株)	金 城 正	北 部 国 道	P33
● 平成29年度南部国道管内CCTV設備外設置工事		元 島 亨 一	南 部 国 道	P33
● 石垣港(新港地区)岸壁(一7.5m)②舗装外1件工事		稲 福 政 彦	石 垣 港 湾	P34



## 優秀工事技術者



主任技術者  
金城 正

- 工 事 名:平成28年度北部国道植栽維持工事
- 事務所名:沖縄総合事務局 北部国道事務所 名護維持出張所
- 工 期:平成28年4月1日～平成30年3月31日
- 会社名／代表者名:(有)名護緑化センター／仲里正之

この度、栄誉ある優秀工事技術者の表彰を受賞させて頂いたことは、建設工事に携わる技術者として誠に光栄であります。これもひとえに沖縄総合事務局開発建設部 北部国道事務所名護維持出張所の監督職員を始め、工事に携わった多くの関係者の方々のご指導、ご協力があったの事と深く感謝申し上げます。

本工事は、国道 58 号国頭村奥～名護市喜瀬地内、国道 329 号名護市世富慶～名護市久志地内の総延長 83.1 kmにおける、道路植栽維持工事でありました。

本工事の課題として、現道上での草刈り作業時における交通災害と、除草工程の遅れによる自転車レース(ツールド沖縄)等への対応が懸念されました。交通災害対策として、交通誘導員の増員や配置の工夫、沖縄県警察交通課を招いての交通安全講話、危険が予想される箇所のハザードマップ作成等の工夫を行った。工程面では、除草工程に偏りが無いように年間計画を立てると共に、日頃より作業員と綿密な打ち合わせを行う事で出戻り作業を防いだ。以上の結果、無事故、無災害で終えると共に、各種イベントに合わせた除草工程も順調に終える事が出来ました。

今回の受賞を励みに、尚一層の努力を重ね、安心、安全、地域への貢献に努めたいと思います。



主任技術者  
元島 亨一

- 工 事 名:平成29年度南部国道管内CCTV設備外設置工事
- 事務所名:南部国道事務所
- 工 期:平成29年9月15日～平成30年3月30日
- 会社名／代表者名:パイオニア電設(株)／新里和也

この度は、栄誉ある優秀工事技術者表彰を受賞させて頂きましたことは、建設工事に携わる技術者として誠に光栄であり誇れることであります。この受賞もひとえに南部国道事務所や嘉手納国道出張所の方々を始め、工事関係各位のご指導、ご協力の下、頂けましたこと深く感謝申し上げます。

本工事は、沖縄市から糸満市間に冠水監視を目的として 7 カ所に CCTV カメラ装置設置を行うことと、設備用の非常用発電装置を 6 カ所にて設置するものでありました。

現場は現道での工事でしたので、近隣住民及び店舗等とお話をさせて戴き、極力ご迷惑をお掛けしないよう、監督職員と協議して設置場所の変更、夜間施工への変更と対応することが出来ましたことが、結果として無事故、無災害で工事の竣工を迎えることが出来ましたことと思い、地域住民の方々のご協力に感謝しております。

今後も工事を行うにあたって、その地域環境に考慮し安全に施工できますよう、工夫と配慮を持って勤めたいと思います。

最後になりましたが、今回の受賞を励みに、より一層の技術力・品質の向上に努め、工事を通して社会貢献して参ります。

## 優秀工事技術者



監理技術者  
稲福 政彦

- 工 事 名: 石垣港(新港地区)岸壁(ー7.5m)②舗装外1件工事
- 事務所名: 沖縄総合事務局石垣港湾事務所
- 工 期: 平成29年10月2日～平成30年3月23日
- 会社名／代表者名: 丸尾建設(株)／丸尾 剛

この度、栄誉ある優秀工事技術者表彰を承りましたことは、建設工事に携わる技術者としてまことに光栄であります。これもひとえに石垣港湾事務所の監督職員をはじめ、工事に携わった関係者、隣接の工事関係者の皆様からのご協力・ご指導があつての事と深く感謝申し上げます。

本工事は、石垣港(新港地区)岸壁において、構造物撤去、土工、舗装工事の工種があり、他の建築工事や附属施設と輻輳する環境での施工が要求される工事でした。発注者・隣接工区との打合せを綿密に行い、安全最優先に他工事との調整を図り、当該工事の開始時期を計画的に遅らせることで、石垣港(新港地区)全体の工事の進捗を確保することができました。安全最優先、品質確保、良好な作業環境、工期内の納品を目指して、路盤施工ではマシンコントロールによる高精度で迅速な施工を行い、コンクリート舗装では建物周りの細部まで作業可能かつ移動時間の短いオールアルミ製の敷均し機械を用いて施工を行いました。厳しい工期ではありましたが、無事故で、工期内完成かつ高品質確保が達成できました。

今回の受賞をできたことを励みに、今後さらなる技術力の向上を目指すとともに、より安全・安心で高品質な施工を提供できるよう努めて参ります。

# 優秀業務技術者一覧

## 優秀業務技術者の選考基準

1. 業務履行上の困難性(工期、施工条件、難易性、地元情勢)を克服
2. 新技術の導入等の創意工夫

工 事 件 名	業 者 名	技術者名	事務所等名	項
● 平成28年度辺野喜ダム総合点検業務	八千代エンジニアリング(株) 沖縄事務所	大本 和弘	ダ ム 統 管	P36
● 平成29年度南部国道改築事業促進等検討業務	(株)千代田コンサルタント沖縄 営業所	谷 川 一 智	南 部 国 道	P36
● 平成29年度南部国道事業評価業務	(株)長大 沖縄支店	野 尻 敏 弘	南 部 国 道	P37
● 平成29年度北部国道調査設計業務	(株)国建	中 村 司	北 部 国 道	P37
● 平成29年度北部国道管内事業評価資料作成等業務	(株)オリエンタルコンサルタン ツ沖縄支店	渡 辺 茂 樹	北 部 国 道	P38
● 那覇港臨港道路(橋梁)耐震性能評価業務	那覇港臨港道路(橋梁)耐震性 能評価業務沿岸技術研究セン ター・オリエンタルコンサルタン ツ設計共同体	山 本 修 司	那覇港湾・空港	P38
● 中城湾港測量業務	アジア航測(株) 沖縄営業所	上 橋 幸 二	那覇港湾・空港	P39

## 優秀業務技術者



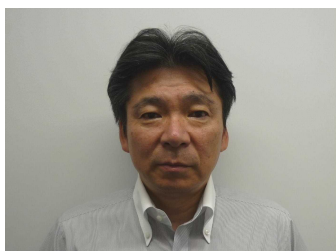
管理技術者  
大本 和弘

- 業務名:平成28年度辺野喜ダム総合点検業務
- 事務所名:北部ダム統合管理事務所
- 工期:平成28年8月11日～平成30年1月31日
- 会社名／代表者名:八千代エンジニアリング(株) 沖縄事務所  
／所長 阿川 泰之

この度、栄誉ある優秀業務技術者の表彰を受けましたことは、建設コンサルタント業務に携わる者として誠に光栄なことであります。業務遂行にあたりご指導、ご助言を頂いた北部ダム統合管理事務所の職員ならびに国土技術政策総合研究所、土木研究所等の専門家検討会の専門家の皆様に深甚なる謝意を表します。

本業務は、辺野喜ダムの長期的な安全性及び機能を保持する観点から、経年変化の状況や構造物内部の状態等に着目し、健全度評価に必要な調査検討を実施してダムの健全度について総合的に評価すると共に、ダムを構成する施設ごとの維持管理に係る中長期的な維持管理方針、計画を定めた「ダムの長寿命化計画」を立案したものであります。今回点検の結果、堤体及び基礎地盤の挙動は安定しており、全体的には健全であると評価しました。なお、ダム総合点検で収集した資料、ダム総合点検記録票、カルテ等について、体系的な整理の上、データベース化を行い、北部ダム統合管理事務所において、今後のダムの維持管理の効率化に資するものとなりました。

今回の受賞を励みに、より一層の技術力向上に努め、沖縄県の持続可能な社会資本整備の発展に尽力したいと考えております。今後ともご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。



管理技術者  
谷川 一智

- 業務名:平成29年度南部国道改築事業促進等検討業務
- 事務所名:南部国道事務所
- 工期:平成29年4月18日～平成30年3月30日
- 会社名／代表者名:(株)千代田コンサルタント沖縄営業所  
／照屋 尚志

この度、栄誉ある優秀業務技術者の表彰を受けましたことは、建設コンサルタント業務に携わる技術者として誠に光栄なことであります。本業務の遂行において、ご指導・ご支援頂きました南部国道事務所工務課職員の皆様をはじめ、関係各課の方々に深く感謝申し上げます。

本業務は、南部国道改築8事業(嘉手納バイパス、北谷拡幅、小禄道路、那覇北道路、浦添北道路、南風原バイパス、与那原バイパス、豊見城東道路)の事業展開を円滑・迅速に進めていくため、事業進捗に影響する既往資料・設計項目・内容の整合等を整理するとともに、事業進捗に伴い必要となる工程検討を行ったものです。

事業進捗管理として、事務所内の事業進捗会議を運営し、事業促進に支障となっている懸案事項・協議事項について、関係する4課(工務課、用地課、調査課、防災情報課)で、情報共有しクリティカルとなる案件について解決期限を設けて取り組んだ結果、各課題への具体的な対応方法等の合意形成が図られ、円滑な事業促進に貢献できたものと考えております。

今回の受賞を励みに、なお一層の技術力向上と創意工夫に努め、地域の社会貢献に努めて参りたいと考えております。今後とも、ご指導・ご鞭撻の程、宜しくよろしくお願い申し上げます。

## 優秀業務技術者



管理技術者  
野尻 敏弘

- 業務名:平成29年度南部国道事業評価業務
- 事務所名:南部国道事務所
- 工期:平成29年4月12日～平成30年3月30日
- 会社名/代表者名:(株)長大 沖縄支店/寺岸克敏

この度は荣誉ある優秀業務技術者の表彰を受賞させて頂き、誠にありがとうございます。これもひとえに、沖縄総合事務局南部国道事務所職員の方々並びに関係者の皆様方からの適切なご指導とご支援を頂いたおかげであり、深く感謝申し上げます。

本業務は、国道 58 号浦添市区間の 8 車線化事業である「浦添拡幅」の事業化に向けて、最新の H22 センサスペースの将来交通量推計や、H30 年 2 月に改訂された最新マニュアルを適用した費用便益分析を行いました。さらに対策必要性や整備効果を検討し、新規事業化に向けた地方小委員会等の資料作成・とりまとめを行ったものです。当該区間は那覇市へアクセスする交通の要所のため、日常生活に加え、物流や観光交通も集中し、慢性的な渋滞が発生している状況です。そこで、各種交通データを用いて、県内最大級の交通量、全国ワーストレベルの混雑時旅行速度であること等から経済活動へ与える影響が大きいことを客観的に示すことで、浦添拡幅事業の必要性が大きいことを明らかにし、新規事業化につなげることができ、事業進捗に貢献できたと考えております。

今回の受賞を励みに、なお一層の技術力向上と創意工夫に努め、地域の社会貢献に努めて参りたいと考えております。今後とも、ご指導・ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。



管理技術者  
中村 司

- 業務名:平成29年度北部国道調査設計業務
- 事務所名:北部国道事務所
- 工期:平成29年4月8日～平成30年3月30日
- 会社名/代表者名:(株)国建/代表取締役社長 比嘉盛朋

この度、荣誉ある優秀業務技術者賞を受賞させて頂き、誠に光栄に存じます。これもひとえに、北部国道事務所調査課の職員の方々並びに関係者の皆様方からご指導、ご支援を頂いたおかげでございます。ここに、皆様方に深く感謝を申し上げます。

本業務は、北部国道事務所管内の改築事業に係る、以下に記載する多様な設計業務や測量業務を行ったものです。

- ①名護東道路における設計業務:事業認定参考資料作成、付替水路設計、地すべりや法面保護対策の検討等
  - ②道の駅許田における設計業務:交差点詳細、道路予備、情報ターミナル等の建築計画等
  - ③その他地域における設計業務:情報 BOX 詳細設計、橋種選定、景観検討協議会資料作成
- とりわけ、過年度に開発建設部案件で経験した2件の事業認定資料作成業務での経験を活かして、名護東道路事業認定資料作成に、微力ながら、貢献できたことに達成感を感じております。

今回の受賞を励みに、なお一層の技術力向上と創意工夫に努め、地域への社会貢献に努めてまいります。今後とも、ご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。



## 優秀業務技術者



管理技術者  
渡辺 茂樹

- 業務名:平成29年度北部国道管内事業評価資料作成等業務
- 事務所名:沖縄総合事務局 北部国道事務所
- 工期:平成29年4月11日～平成30年3月30日
- 会社名/代表者名:(株)オリエンタルコンサルタンツ沖縄支店  
／執行役員沖縄支店長 藪内一彦

この度、栄誉ある優秀業務技術者の表彰を受賞させて頂き、誠に光栄なことであります。

ひとえに、北部国道事務所調査課の職員の方々並びに関係者の皆様方からご指導、ご支援頂いたいただいたおかげであり、深く感謝申し上げます。

本業務は、本業務は、名護東道路、恩納バイパス・恩納南バイパスにおける事業評価監視委員会資料及び恩納南バイパス、金武バイパスの開通効果に関する資料の作成、名護東道路の事業認定用資料の作成を行いました。

事業評価監視委員会資料作成において、名護東道路については国道58号現道だけでなく名護市街地全体の交通円滑化の視点を加え事業の必要性を整理、恩納・恩納南バイパスについては各事業個別の資料作成に加え両路線を一体として評価した場合の資料作成を行った。事業認定用資料作成については、沖縄局職員の方々とは密に連携を図ることにより、資料作成に通常2年を要するところを4か月で作成することができました。

今回の受賞を励みに、なお一層の技術力向上と創意工夫に努め、地域の社会貢献に努めて参りたいと考えております。今後とも、ご指導・ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。



管理技術者  
山本 修司

- 業務名:那覇港臨港道路(橋梁)耐震性能評価業務
- 事務所名:那覇港湾・空港整備事務所
- 工期:平成29年2月11日～平成30年3月23日
- 会社名/代表者名:那覇港臨港道路(橋梁)耐震性能評価業務  
沿岸技術研究センター・オリエンタルコンサルタンツ設計共同体/高橋重雄

この度、栄誉ある優秀業務技術者の表彰を受けましたことは、港湾技術に携わる技術者として誠に光栄なことであります。本業務の遂行におきまして、ご指導・ご支援をいただきました那覇港湾・空港整備事務所の皆様をはじめ、関係者の方々に深く感謝申し上げます。

本業務は、「泊大橋」の橋脚にアルカリ骨材反応(ASR)による劣化が認められることから、橋脚の補強対策を検討したものです。ASRによる劣化に対する補強事例は少なく、技術的には難しい課題でした。対象としたP19橋脚について過年度に実施されたひずみ計測のモニタリング、圧縮強度試験、静弾性係数試験、点分析試験及び鉄筋引抜試験等の各結果を分析するとともに近接目視調査を実施し、それらの結果をもとにASRの現状及び将来的な進展状況を評価しました。対策工法としては、フーチング部には補強鋼板接着工法に鉛直プレストレスを導入する併用工法を、橋脚部には鋼板巻立て工法を提案しました。ASRの進展状況の評価や補強設計の考え方等については、那覇港臨港道路(橋梁)劣化対策に関する検討委員会(委員長:岩波光保東京工業大学教授)の委員各位から貴重なご助言をいただきました。今後とも未解明な事象にも真摯に取り組んで、合理的な解決方を提案できるよう努めていきたいと思っております。

## 優秀業務技術者



管理技術者  
上橋 幸二

- 業務名: 中城湾港測量業務
- 事務所名: 那覇港湾・空港整備事務所
- 工期: 平成29年8月23日～平成29年11月17日
- 会社名／代表者名: アジア航測(株) 沖縄営業所／種子田政美

この度は、栄誉ある優秀業務技術者の表彰を賜り、誠に光栄なことであります。このことは、港湾の測量・調査に携わる技術者皆様の大きな励みともなり、港湾行政の一層の発展に、大いに寄与するものと思います。これもひとえに、那覇港湾・空港整備事務所と中城湾港出張所の方々ならびに関係者の皆様のご支援、ご指導を頂いたおかげであり、深く感謝申し上げます。

本業務は、中城湾港土砂処分場の現況高さを把握するための地形測量です。土砂投入等の施工時期を前に、早期に精度の高い地盤高さが求められる中、浅い水域と極めて軟弱な地盤は、直接人が立ち入り測量することを阻み、従来の地形測量では困難な状況にありました。

このため実施する測量は、自社航空機による航空レーザ測深機(ALB)を用いた計測密度の高い地盤高の測定に加え、浅水域の地盤高を補間する無人の測深機付きリモコンボートによる深浅測量を提案しました。また、施工における幅広い検討と円滑な取組み支援のため、複数の空中斜め写真を計測翌日には事務所へ提供し、各作業班と各工程間の連携を図り、測量成果の早期提出に努めました。

今回の測量成果が、施工の有効活用に繋がれば幸いです。今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますとともに、私自身、一層の技術研鑽と事業視点での業務遂行で、社会に貢献したいと思います。